研究課題名

「大腿膝窩動脈疾患に対する血管内治療の多施設共同実態調査」

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（承認番号　H28中倫小第37号）

臨床研究についてのお知らせ

循環器内科では、大腿膝窩動脈疾患に対し血管内治療を施行した方を対象に多施設実態調査を行っております

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　平成　28年　9月　15日

【研究課題名】

大腿膝窩動脈疾患に対する血管内治療の多施設共同実態調査

【研究期間】

2016年4月1日から2022年6月30日

【調査対象】

大腿膝窩動脈疾患の治療を受けた全ての方

【研究目的・意義】

本邦における大腿膝窩動脈疾患に対する診療の実態や予後、ならびにそれらの関連因子を明らかにすることです。

【研究の方法】

2016年4月以降に研究参加施設において大腿膝窩動脈疾患の診療を受けた全ての患者を対象に、同院における通常の医療行為の中で取得された・あるいは取得される予定の診療情報を用いて分析を行います。診療録から、研究対象者の年齢・性別等の患者背景情報、併存疾患も含めた病名やその重症度、治療状況、身体所見（身長、体重、血圧など）、血液・尿検査（末梢血、糖・脂質代謝、腎機能、肝機能検査など）、生理画像検査（ankle-brachial pressure index (ABI)、超音波検査、血管造影検査など）等の結果、血行再建術後再狭窄・再閉塞、大動脈瘤破裂、下肢切断、他の心血管疾患、死亡等の発生状況等に関する情報を抽出します。抽出したデータを用いて、大動脈疾患・末梢動脈疾患の診療・治療成績の実態を明らかにするとともに、各種因子の関連性を統計学的に解析します。

【個人情報の取扱い】

研究実施に係る情報を取扱う際は、研究対象者に固有の番号を新たに付すことにより連結可能匿名化を行い、研究対象者の秘密保護に十分配慮します。対応表は各施設で厳重に管理され、これが外部（他の研究機関を含む）に持ち出されることはありません。また、研究の結果を公表する際も、研究対象者を特定できる情報が含まれることはありません。

【研究機関】

沖縄県立中部病院　循環器内科

小倉記念病院　循環器内科

【本研究に関する問い合わせ先】

沖縄県立中部病院　循環器内科　医長　仲里淳